

県民の友

8

No.1032
令和6年
[2024]

月号



次代を担う農業人育成

就農のすすめ

県政最前線

就農のすすめ

じだい にな のうぎょうじんいくせい
次代を担う農業人育成

問 けいえいしえんか 経営支援課 ☎073-441-2932 FAX073-424-0470

和歌山県は、果樹を中心に野菜、花きなど多くの農産物を生産する農業県です。全国シェアトップクラスの農産物が多くあり、農業は県の重要な産業の一つですが、高齢化などによる農家数の減少が深刻化しています。毎年150人前後の新規就農があるものの、十分な人数とは言えず、新たな担い手の確保・育成が課題となっています。

産地を守り農業をさらに振興していくために、県では、就農を考える方の不安を解消し、農業を始めやすい環境づくりに取り組んでいます。

農業の魅力って？



＼農業への思いを聞きました！／

新規就農者 経田康介さん



実家が農家でいずれ後を継ぐことを意識しており、退職を機に農業を始めようと思いました。親元で経験を積むこともできましたが、違う場所で学ぶ方が視野が広がると考え、先輩就農者のもとで2年間研修を受けました。栽培技術を学べたのはもちろん、多くの就農者と出会い、人脈を築けたことが大きな収穫になりました。

作物の成長とともに自分自身の成長を感じられるのが農業の良さです。長く続けていくためには、常に数年先を見据えて行動する計画性も必要だと考えています。今後は経営を安定させ、先輩方に安心してもらえようような存在になりたいです。



経田さんの研修受入農家 小畑公貴さん 亀井勇希さん 土橋弘誠さん

自分たちが教えたことを吸収してスキルアップしていく姿を間近で見ることができ、嬉しかったです。今後、農家としてのさらなる成長を期待しています。自分たちにとっても、3人で教え合う中で新たな発見や学びを得ることがあり、楽しい時間を過ごせました。

農業は技術だけでなく人とのつながりが重要な仕事です。大変なことは多いですが、色々な人の力を借りて諦めずに試行錯誤を続けてもらいたいです。そうすれば、いつか努力が実を結びます。

がんばって農業
やっていきます！

長い間研修お疲れ様でした。
これからも応援しています！



あなたの就農を 応援します！

農業という仕事に就くことを「就農」と言い、就農には念入りの事前準備が必要となります。県では、一人ひとりのニーズに応じた支援を行えるように制度を充実させ、就農前の準備から経営の開始や安定化まで幅広くサポートしています。

- 就農までの道のり
- Step 1 農業を知る
- Step 2 就農に備える
- Step 3 経営を始める
- +One Step 経営を発展させるなら

Step 1 農業を知る

農業を始めるにあたって、情報収集や農業体験への参加を通じて、めざす将来の姿をイメージしておくことが大切です。県では、さまざまな情報をお届けするWEBサイトや相談の場を設け、農業に興味を持つ方の疑問・不安の解消に努めています。

情報発信の強化

■ **AGRI・WAKAYAMA**
支援制度や先輩就農者の声、イベント案内、農業の現況など知っておきたい情報を集約して掲載。メールでの相談も受付



和歌山の農業で働こう

農業体験の場探しや資金準備などに活用できる、パート・アルバイトも含んだ農業関連の求人情報を掲載



就農相談フェアの開催

市町村や農協、先輩就農者から直接話を聞ける相談会を県内で年3回実施
次回開催：12月1日

Step 2 就農に備える

研修機関や先進農家で、就農に不可欠となる知識・栽培技術を学びます。県では、就農希望者が円滑に研修を受けられる体制づくりに取り組んでいます。

地域の受入体制強化

農業研修の受入や相談窓口として就農希望者に総合的なサポートを提供する「産地受入協議会」を各地域に設置

- **協議会の特徴**
- 担い手育成に意欲的な先輩就農者のもとで年間を通して学べる
 - 市町村、農協、地元農家などが参画しており、幅広い人脈を築ける
 - 資金準備や農地取得などさまざまな相談・支援の紹介を受けられる

対象地域はこちら



就農準備期間中の資金を支援

■ 就農準備資金

対象者：就農予定時に49歳以下の方

補助額：150万円／年（定額）

補助期間：最長2年

■ 研修支援資金

対象者：産地受入協議会の研修者で、就農準備資金の対象の方

補助額：30万円／年（定額）

補助期間：最長2年

Step 3 経営を始める

長期的な視点から経営方針を考えておく必要があります。県では、令和6年度から新たな費用助成制度を設けるなど、経営開始直後の支援を行っています。

経営初期の資金を支援

■ 経営開始資金

対象者：独立自営就農時に49歳以下の方

補助額：150万円／年（定額）

補助期間：最長3年

■ 中古農機具・施設等リユース支援

対象者：産地受入協議会が認めた認定新規就農者

補助メニュー：中古の農業用機械の導入費やハウスの改修費など

補助率：1／3以内（上限額150万円）

NEW 経営継承応援資金

対象者：親の農業経営を継承する方

補助額：50万円（定額）

詳しくはこちら



+One Step 経営を発展させるなら

■ わかやま農業経営塾

優れた経営感覚を身に付ける全10回の講座を開講

開講期間：8月上旬～翌年2月中旬

■ 強い経営体育成支援

生産拡大など新たな挑戦により経営発展をめざす取組を支援
補助率：1／2以内（取組内容で変動）

県の機関でも農業を学べます！

和歌山県農林大学校（農学部）

問：☎0736-22-2203 FAX0736-22-7402

和歌山県の農業を担うリーダーとして活躍する人材を育成する機関です。実習に重きをおき、実践力を身につける教育を行っています。

園芸学科

果樹・野菜・花きの3コースに分かれて専門的な栽培技術と知識を習得し、スマート農業などの先進的な技術・経営を学ぶ

アグリビジネス学科

栽培技術に加え、労務管理や商品のデザインなども学ぶことで、経営感覚に優れた戦略的にチャレンジできる人材を育成



作物の種類や育て方の詳しい知識を学べます
園芸学科
矢出葵さん

自分の作った果物のブランド化が目標です
アグリビジネス学科
松本昇士さん

和歌山県就農支援センター

問：☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489

県内で新しく農業を始めた方、就農に関する相談や各種研修の実施、就農地域への定着支援を行っています。

【研修メニュー】

- 農業体験研修
気軽に参加できる1日農業体験
- ウィークエンド農業塾
週末に初歩的な栽培技術を学ぶ
- 技術修得研修
農業の基礎から専門的な知識・技術までを学ぶ
- 社会人課程
離転職者等職業訓練（農業科）として実施



技術修得研修
細尾 牧広さん
色々な農作物を育てられて楽しいです！
やってみたいかった花きの栽培を学んでいます
技術修得研修
坂本 純子さん

県就農支援センターで技術を習得



を過ごしていることにとてもやりがいを感じています。

これからは、身近な自然や農業を知ってもらい、そして地域が盛り上がっていくために、もっと体験の場を提供したいと思い、農業体験農園（※）の開園をめざしています。

※農業体験農園：プロの農家が種まき・植え付けから収穫まで年間を通して指導してくれる農園

わかやましらはま農家 園主 遠藤 賢嗣さん

身近な自然の魅力を伝える仕事がたくさんあって農業を始めました。野菜がうまく育ち、おいしく食べてくれる人がいる喜びを日々感じています。

最近では、就農から6年を迎え自分の畑が体験や見学、お手伝いなどさまざまな人の集まる場となり、皆で楽しい時間を

危険物取扱者保安講習

時・場:①10月22日(火)・29日(火)、11月7日(木) 県勤労福祉会館 プラザホール(和歌山市)②10月8日(火)・10日(木) 有田市文化福祉センター③10月17日(木) 紀南文化会館(田辺市)④10月24日(木) 那智勝浦町体育文化会館
対:危険物製造所などで危険物取扱作業に従事し、原則前回(令和3年度)受講した方
費:5,300円(テキスト代など)
申:持参で所定の申込書(申込先で配布)を8月19～23日に各振興局地域づくり課(海草を除く)、問合先(協会は簡易書留送付可)
問:県危険物安全協会
〒640-8243和歌山市徒町17和歌山県石油会館1階
☎073-425-3556
和歌山県危険物安全協会

青少年の家

紀北青少年の家

秋キャンプ

時:9月7日(土)～8日(日)1泊2日
対・定:小学4～6年生 30人 (先着順)
費:4,500円/人
申:8月1～24日

潮岬青少年の家

夏のなごりキャンプ

時:9月7日(土)～8日(日)1泊2日
対・定:小学生以上 6家族 (先着順)
費:5,000～5,260円/人
申:8月7～21日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。
〇〇青少年の家

点字図書館から

①**視覚障害者対象パソコン講習会**
時:8月18日(日)9:30～15:30
対:パソコンの画面を見ながらの操作が困難な方
②**視覚障害者対象iPhone講習会**
時:8月29日(木)9:30～15:30
対:iPhoneの画面を見ながらの操作が困難な方
③**身体障害者ICTボランティア養成講座(パソコン)**
時:9月7日(土)・8日(日)9:30～15:30
対:普段パソコンを使用し、障害のある方への支援に熱意があり、講座修了後にICTボランティアとして派遣要請に応じられる方
④**点訳ボランティア養成講座**
時:9月14日(土)～令和7年3月1日(土)計18回
対:県内在住・在勤・在学で視覚障害者福祉に関心のある方
費:1,540円(テキスト代)
①②③④**共通**
場:ビッグ愛(和歌山市)
定:①②③5人 (先着順) ④10人 (選考)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(FAX)番号、年齢(④のみ)を①8月9日②8月19日③9月3日④8月30日までに**県点字図書館**
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉wakaten@wakaten.jp
(和歌山県点字図書館)

最新の医学・医療カンファランス

テーマ:「血中脂肪ってどのように調節されるの?」「アンチエイジング:健康寿命をのばしてみよう」
時:9月12日(木)14:00～16:00
場・定:県立医科大学紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市) 30人 (先着順)
申・問:電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号を8月22日までに**県立医科大学生涯研修センター**
☎073-441-0789 FAX073-441-0713
✉life@wakayama-med.ac.jp
(和歌山県立医科大学)
※手話通訳・要約筆記は要予約

潜在看護職員支援・学び直し研修

①**講義・演習**(3日 ※1日単位の参加可)
時:10月8日(火)・17日(木)・24日(木)
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
②**実習**(1日 ※希望者のみ)
時:10月9～31日の平日で個別に設定
場:病院、訪問看護ステーション等
①②**共通**
対・定:看護職の有資格で就業・離職中を問わず学び直しを希望する方 20人 (先着順)
申・問:インターネットで9月10日までに**県ナースセンター**
☎073-483-0234 FAX073-483-1226
(和歌山県看護協会)

食の安全親子教室
食品工場へ行ってみよう!

時:8月20日(火)
場:(株)たにぐち 日高川工場
対:小学3～6年生とその保護者
定:30人 (先着順)
申・問:郵送、FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月1～12日に**生活衛生課**
☎073-441-2634 FAX073-432-1952
✉e0316001@pref.wakayama.lg.jp

紀の国防災人づくり塾

時:10月27日、11月10日、12月1日
いずれも日曜
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
対・定:県内在住・在勤・在学の16歳以上で全講座出席可能な方 150人 (抽選)
申・問:郵送、FAX、インターネットで所定の申込書(WEBサイト等で配布)を8月13～23日に**防災企画課**
☎073-441-2271 FAX073-422-7652

令和の熊野詣リレーウォーク

9月から12月にかけて熊野古道中辺路を全6回で歩くりレーウォークを開催します。詳細や申込はWEBサイトをご覧ください。
定:各回80人 (先着順)
問:観光振興課
☎073-441-2424 FAX073-432-8313

宇宙シンポジウムin串本

日本初の民間小型ロケット発射場を有する串本町で日本を代表する宇宙関係者を招いたシンポジウムを開催
時:8月25日(日)13:00～15:30
場:メルキュール和歌山串本リゾート&スパ(串本町)
定:300人 (先着順) ※オンラインは定員なし
申・問:インターネットで8月16日までに**成長産業推進課**
☎073-441-2354 FAX073-432-0180

脊髄小脳変性症・多系統萎縮症
講演会・交流会

時:10月6日(日)13:30～16:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
対:脊髄小脳変性症・多系統萎縮症患者とそのご家族や保健医療福祉関係者等
定:50人 (先着順)
申・問:電話、インターネットで10月1日(手話通訳は9月4日)までに**県難病・こども保健相談支援センター**
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

ジェンダー平等推進センターから

①**“りいぶる”語り合い広場**「アンコンシャス・バイアスを知る、気づく、行動する～日常にあふれる“あたりまえ”や“ふつう”～」
時:8月24日(土)13:30～15:30
場:有田振興局(湯浅町)
定:30人 (先着順)
②**絵本の読み聞かせ講座**～絵本についていな～読み聞かせを楽しもう!
時:9月13日(金)10:00～12:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
対・定:子育てに関わる方 15人 (先着順)
①②**共通**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を**県ジェンダー平等推進センター**
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
※一時保育は①8月13日②8月31日までに要予約

8月号 おしらせ

各振興局代表電話	
海草	☎073-432-4111
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那賀	☎0736-63-0100

時…期日・時間	場…場所・会場	対…対象・資格	定…定員	費…費用	申…申込・応募方法
問…問合せ	✉…Eメール	🔍…WEBサイトを検索			

掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで県政情報を配信中▶▶▶

X LINE Facebook Instagram YouTube

難聴者サロン・手話教室

時:【教室】8月19日【サロン】9月2日
いずれも月曜13:30～15:00
場・定:ビッグ愛(和歌山市)各20人 (先着順)
対:県内在住の難聴の方
問:県聴覚障害者情報センター
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
(和歌山県聴覚障害者情報センター)

自治医科大学医学部説明会

大学の特色、教育内容、入試概要の説明
時:8月25日(日)14:00～16:00
場:県民文化会館(和歌山市)
対・定:進学希望者、保護者、進路指導教員など 60人 (先着順)
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を8月16日までに**医務課**
☎073-441-2610 FAX073-424-0425
✉w-doctor@pref.wakayama.lg.jp

県民公開講座「防災と口の健康
-防ごう!災害関連死-」

時:9月1日(日)10:00～11:30
場:ダイワロイネットホテル和歌山(和歌山市)
定:150人 (先着順)
申・問:郵送、インターネットで氏名、参加人数、電話番号を8月20日までに**県歯科衛生士会**
〒640-8287和歌山市築港1-4-7
☎073-499-8297

もよお 催し

潜在保育士再就職支援研修会

時:9月12日(木)10:30～16:00
場:①ビッグ愛(和歌山市)、②田辺市民総合センター(②はサテライト会場として①の様子をライブ配信)
対・定:保育士の有資格者で保育施設で働いていない方①20人②10人 (先着順)
申・問:電話、インターネットで9月5日までに①**県福祉人材センター**「ハートワーク」〒640-8545和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛7階
☎073-435-5211 FAX073-435-5209
②**田辺市社会福祉協議会紀南人材バンク**
☎0739-26-4918 FAX0739-26-2928
※一時保育は要予約

夜間中学フォーラム

「夜間中学」を知ってもらうための講演会、パネルディスカッション
時・場:9月28日(土)新宮市丹鶴ホール、9月29日(日)情報交流センター Big・U(田辺市) いずれも13:30～16:10
定:各100人 (先着順)
申・問:FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を9月18日(一時保育・手話通訳は9月12日)までに**義務教育課**
☎073-441-3662 FAX073-424-8877
※要約筆記あり

けんしよくいんさいよう
県職員採用

①Ⅱ種

試験区分・採用予定人数:土木2人、農業土木1人

受験資格:平成12年4月2日～平成17年4月1日までに生まれた方

②Ⅲ種

試験区分:一般事務5人、学校事務9人、警察事務5人、土木3人、農業土木1人、農業2人、林業4人

受験資格:【事務系職種、農業、林業】平成12年4月2日～平成19年4月1日までに生まれた方

【土木、農業土木】平成15年4月2日～平成19年4月1日までに生まれた方

③資格免許職

試験区分:診療放射線技師2人、道路管理技術員5人、畜産技術専門員1人、農林技術専門員2人、動物保護指導員2人
受験資格:区分ごとに異なる

①～③共通

時:9月29日(日)

場:星林高校(和歌山市)、田辺工業高校(田辺市)、新宮高校(新宮市)

案内配布:申込先、県パスポートセンター、振興局など

申・問:インターネットで7月22日～8月23日に**県人事委員会事務局**

☎073-441-3763 FAX073-433-4085

受験資格など詳しくは試験案内またはWEBサイトを要確認



しけん
試験



ぎょうせいしよし
行政書士

時:11月10日(日)13:00～16:00

場:ビッグ愛(和歌山市)

費:10,400円(受験手数料)

願書配布:市町村課、振興局総務県民課、県行政書士会

申・問:郵送(指定封筒)、インターネットで8月30日(インターネットは8月27日17:00)までに**行政書士試験研究センター**

☎03-3263-7700

行政書士試験研究センター

※身体機能の障害により受験時に必要な措置を希望する方は要事前相談



しよくぎょうくねんしどういん
職業訓練指導員

時:9月28日(土)15:00～

場:県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)

費:3,100円(手数料)

願書配布:申込先、和歌山・田辺産業技術専門学校、振興局、県職業能力開発協会

申・問:郵送、持参で8月5～23日に**労働政策課**

☎073-441-2800

FAX073-422-5004



こうやさんろく たの
高野山麓いと楽し
フォトコンテスト

「世界遺産登録20周年記念」をテーマに橋本・伊都地域で撮影された、地域の魅力あふれる、世界遺産に関する建物や風景等の作品を募集

申・問:【プリント写真部門】郵送、持参で所定の応募用紙(申込先、WEBサイトで配布)を作品裏面に貼付し、8月1日～9月6日(必着)までに**伊都振興局地域づくり課【Instagram部門】**8月1日～9月6日に随時受付

〒648-8541橋本市市協4-5-8

☎0736-33-4909 FAX0736-33-4931

高野山麓いと楽し



ちゅうこうせいどくしよ

中高生読書まつり
ポップ
POPコンクール

おすすめの本を紹介するPOPを募集

対:県内在住・在学の中学・高校生(特別支援学校含む)など

申・問:郵送、持参で応募票(申込先、公立図書館、学校、WEBサイトなどで配布)を作品裏面に貼り付け、9月1日～10月6日に**県立図書館**※県立紀南図書館への持参可

〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

☎073-436-9520 FAX073-436-9511

和歌山県立図書館



そうだん

相談



ぜんこくいつせい

全国一斉「こどもの人権相談」
きょうかしゅうかん
強化週間

いじめ、体罰、児童虐待などのこどもをめぐる人権相談対応を強化するため、**専用相談電話「こどもの人権110番」(0120-007-110)**及び**「LINE人権相談」**について、期間中、受付時間を延長して対応

時:8月21日(水)～27日(火)8:30～19:00(平日)、10:00～17:00(土日)

問:和歌山地方法務局人権擁護課

☎073-422-5131

和歌山地方法務局



じんけんそうだん

全国一斉「こどもの人権相談」
きょうかしゅうかん
強化週間

いじめ、体罰、児童虐待などのこどもをめぐる人権相談対応を強化するため、**専用相談電話「こどもの人権110番」(0120-007-110)**及び**「LINE人権相談」**について、期間中、受付時間を延長して対応

時:8月21日(水)～27日(火)8:30～19:00(平日)、10:00～17:00(土日)

問:和歌山地方法務局人権擁護課

☎073-422-5131

和歌山地方法務局



おおやけ しせつ

「公の施設」の指定管理者

令和7年3月末で指定管理期間が満了する施設の指定管理者を募集

※募集要項配布時期などは要問合せ

【県民文化会館(和歌山市)】

問:文化学術課

☎073-441-2050 FAX073-436-7767

【県国際交流センター(和歌山市)】

問:国際課

☎073-441-2057 FAX073-433-1192

【県立体育館・県立武道館(和歌山市)】

問:スポーツ課

☎073-441-3690 FAX073-423-1660

【和歌山交通公園(和歌山市)】

問:県民生活課

☎073-441-2350 FAX073-433-1771

【県障害児(者)・高齢者歯科口腔保健センター(和歌山市)】

問:健康推進課

☎073-441-2656 FAX073-428-2325

【県勤労福祉会館(和歌山市)】

問:労働政策課

☎073-441-2790 FAX073-422-5004

【県植物公園緑花センター、根来山げんきの森(岩出市)】

問:森林整備課

☎073-441-2977 FAX073-432-5850

【和歌川河川公園(和歌山市)】

問:河川課

☎073-441-3132 FAX073-433-2147

【秋葉山公園県民水泳場、紀三井寺公園・県営相撲競技場、河西緩衝緑地、和歌公園(和歌山市)】

問:都市政策課

☎073-441-3230 FAX073-441-3232

【和歌山マリーナ(和歌山市)】

問:港湾空港振興課

☎073-441-3025 FAX073-433-4839

こじんじぎょうぜい

個人事業税

個人事業税(前期分)の納期限は9月2日(月)ですので期限内に納めてください。納税通知書等に記載のeL-QRを読み取り、ご自宅などからキャッシュレス納付もできます。ぜひご利用ください。

問:各県税事務所課税課



ほっぽうりょうど かん

北方領土に関する
キャッチコピー

北方領土について広く認識してもらい、返還の機運を高めるためキャッチコピーを募集

申・問:郵送、FAX、Eメール等で9月30日までに**(株)公募ガイド社**

〒105-0011東京都港区芝公園1-8-21 5階

☎03-5405-2062 FAX03-5405-2061

✉hoku@koubo.co.jp

北方領土に関するキャッチコピー



わかやまだいがく なんきくまの

和歌山大学南紀熊野
じゅこうせい
サテライト受講生

①大学院科目履修生(2科目)

②学部開放授業受講生(3科目)

※科目や費用など詳しくは要問合せ

時:10月～令和7年1月(土日に開講)

場:情報交流センター Big・U(田辺市)他

対・定:①大卒者または同等以上の学力があると認められる方 各10人 **選考**

②18歳以上の方、高校生 各20～30人 **先着順**

申:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①8月26日②9月12日までに①**和歌山大学学部等支援室経済学部係**

〒640-8510和歌山市栄谷930

②**和歌山大学南紀熊野サテライト**

〒646-0011田辺市新庄町3353-9-102

問:和歌山大学南紀熊野サテライト

☎0739-23-3977 FAX0739-23-3978

和歌山大学南紀熊野サテライト



しよくぎょうくねんじゅこうせい

職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得

科目:①ネットショップ・Webサイト制作

科②パソコンも学べる医療・調剤事務科

③CAD・生産サポート技術科④電気設備技術科⑤環境計画科⑥Web&オ

フィスパソコン実践科(短時間)⑦簿記も学べるパソコン科⑧仕事に役立つ初歩からのパソコン基礎科⑨OA事務科

場:①～⑤和歌山市⑥海南市⑦有田市⑧岩出市⑨日高町

申・問:ハローワーク(申込締切日あり)

※詳しくはWEBサイトを要確認

和歌山労働局 職業訓練



ほしゅう
募集



さんそん

「わかやまの山村」
かいが
絵画コンクール

山村の暮らし・風景・出来事や山村のイメージなどの絵を募集

対:県内在学の園児(4歳児～)、小・中・高校生(特別支援学校含む)

規格:四つ切り画用紙

申・問:学校などを通じて郵送、持参で

応募票(WEBサイトで配布)を作品裏面に貼り付け、8月1日～9月10日に**林業振興課**

☎073-441-2960 FAX073-433-1037



だい

かいぜんこくいくじゅさい

第49回全国育樹祭

たいかい

大会テーマ・ポスター原画

げんが

令和8年秋に本県で開催される全国育樹祭の大会テーマとポスター原画を募集
①**大会テーマ**(開催理念をわかりやすく表した標語)

対:県内在住・在学・在勤の方

申:郵送またはインターネットで所定の申込書(WEBサイトで配布)を9

月6日までに**全国育樹祭推進室**(1人1作品まで)

②**ポスター原画**(開催理念を表現した作品)

対:県内在学の小・中・高校生

規格:B3判画用紙または紙製ボードを縦長使用

申:学校を通じて郵送、持参で所定の申込書(WEBサイトで配布)と作品を9月27日までに各振興局林務課

①②**共通**

問:全国育樹祭推進室

☎073-441-2579

FAX073-432-5850



せんぼつしやいじ

戦没者遺児による
いれいゆうこうしんぜんじぎょう
感霊友好親善事業

旧戦域18コース(コースごとに実施時期、申込締切日を設定)を訪問

対:対象地域で戦没された方の遺児

申・問:郵送、電話で**県遺族連合会**

〒640-8146和歌山市一番丁3

☎073-424-5813

けいさつそうだん
警察相談

電話 メール

☎ #9110 / ☎ 073-432-0110
✉ e8008001@pref.wakayama.lg.jp
日時:毎日24時間(☎は平日7:00～17:45)

とくしゅさぎそうだん
特殊詐欺相談

電話

県警生活安全企画課
☎ 0120-508-878
日時:毎日24時間

あんぜんうてんそうだん
安全運転相談ダイヤル

電話

県警運転免許課
☎ #8080
日時:平日9:00～16:00

けんみんそうだん こうつうじこそうだん
県民相談/交通事故相談

対面 電話

①県民相談室 ☎ 073-441-2356
県交通事故相談所 ☎ 073-441-2359
②西牟婁振興局 ☎ 0739-26-7903
③東牟婁振興局 ☎ 0735-21-9611
日時:平日9:00～17:30
※振興局窓口は不定期
弁護士相談 [対面のみ]
日時:要問合せ

しょうひせいかつそうだん
消費生活相談

対面 電話

①県消費生活センター(和歌山市)
☎ 073-433-1551
②県消費生活センター 紀南支所(西牟婁振興局内) ☎ 0739-24-0999
日時:平日9:00～17:00(①②)
土日10:00～16:00(①電話のみ)

しゅうしょくそうだん
就職相談

対面 電話 メール WEB

わかやま就職支援センター(和歌山市)
☎ 073-421-8080
✉ info@hataracoorde.com
(はたらコードわかやま 
日時:9:30～18:00(火曜・祝日除く)

そうだんしつ
りいぶる相談室

対面 電話

ジェンダー平等推進センター(和歌山市)
☎ 073-435-5246
総合相談[対面は女性のみ]
日時:火～土曜9:00～20:00
日曜9:00～16:30(祝日除く)
専門相談 法律相談(対面・女性のみ)、カウンセリング(女性のみ)、男性相談(電話のみ)、LGBTQ相談
日時:要問合せ

じんけんぜんばん どうわもんだいそうだん
人権全般・同和問題相談

対面 電話 FAX

①県人権啓発センター(和歌山市)
☎ 073-421-7830 FAX 073-435-5421
日時:平日9:00～16:00
弁護士相談 [対面のみ]
☎ 073-435-5420 FAX 073-435-5421
日時:要問合せ
※振興局からのオンライン相談も可
②人権局(各振興局でも実施)
☎ 073-441-2563 FAX 073-433-4540
日時:平日9:00～17:45

ふくしせつ くじょうそうだん
福祉施設の苦情相談

対面 電話 メール

県福祉サービス運営適正化委員会(和歌山市)
☎ 073-435-5527
✉ kujou@wakayamakenshakyo.or.jp
日時:平日9:00～17:00

じどうそうだんしよぜんこくきょうつう
児童相談所全国共通ダイヤル

電話

虐待対応 ☎ 189
相談専用 ☎ 0120-189-783
日時:毎日24時間

せいぼうりょくひがいのそうだん
性暴力被害相談

対面 電話

わかやまmine(マイン)
☎ #8891 / ☎ 073-444-0099
日時:[対面] 平日9:00～17:45
[電話] 毎日24時間

けんこう そうだん
こころの健康相談

対面 電話

県精神保健福祉センター(和歌山市)
こころの電話 ☎ 073-435-5192
日時:平日9:30～12:00,13:00～16:00
自殺防止相談「はあとライン」
☎ 0570-064-556
日時:毎日24時間

ディーブイそうだん
DV相談

対面 電話

DV相談支援センター(和歌山市)
☎ 073-445-0793
日時:[対面] 平日9:00～17:45
[電話] 9:00～21:30(年末年始除く)

こそだ おやこ そうだん
子育てや親子の相談

LINE

こども家庭庁
日時:平日10:00～20:00
(祝日・年末年始除く)



ろうどうそうだん
労働相談

対面 電話

①労働情報センター(和歌山市)
☎ 073-436-0735
日時:火～金曜16:00～20:00
土・日曜10:00～16:00(祝日除く)
②県労働委員会
労働委員会委員相談[対面のみ]
☎ 073-441-3781
日時:毎月第1・3水曜13:00～15:00

あ や そうだん
空き家相談

対面 電話 FAX メール

わかやま移住定住支援センター(和歌山市)
☎ (FAX) 073-422-6150
✉ wakayamagurashi@wsk.or.jp
日時:10:00～17:30(火曜・祝日除く)

じぎょうしょうけい ひきつ そうだん
事業承継・引継ぎ相談

対面 電話 FAX メール

県事業承継・引継ぎ支援センター(和歌山市)
☎ 073-499-5221 FAX 073-499-5224
✉ waka-shoukei@crest.ocn.ne.jp
日時:平日9:00～17:30

いりょうてき じとうしえんそうだん
医療的ケア児等支援相談

対面 電話

県医療的ケア児等支援センター(県庁内)
☎ 073-435-2030
日時:平日9:00～17:00

にんちしょう
認知症コールセンター

対面 電話 FAX メール

認知症の人と家族の会和歌山県支部(和歌山市)
☎ 0120-783-007 FAX 073-432-7661
✉ kazokuwakayama@yahoo.co.jp
日時:10:00～15:00(日曜除く)
※個別訪問相談にも対応

はったつしょうがいしゃそうだん
発達障害者相談

対面 電話 FAX メール

県発達障害者支援センター ポラリス(和歌山市)
☎ 073-413-3200 FAX 073-413-3020
✉ polaris@jtw.zaq.ne.jp
日時:平日10:00～12:00、
13:00～16:00
(水曜は13:00～16:00のみ)

児童福祉司など他の職種と連携を取ることも多く、多角的な視点に基づいた支援を行うことができるのも魅力です。また、職場には同じ児童心理司の同僚や先輩が多くいるので、困ったことや疑問に感じたことはすぐに相談でき、心強く感じています。
今後、お子さんの意見や意向をしつかり聴き、その心に寄り添った支援に努めていきたいです。

元気ある県職員を募集 採用情報はこちら▼



心理職員は、心理学の知識や技術に基づいた援助を行う専門職です。配属先の児童相談所では「児童心理司」という呼称で、虐待・非行・発達のこなどさまざまな事情を抱えるお子さんやそのご家族への助言やカウンセリングを行っています。心理的なアプローチで支援を行うには、目に見えない相手の「心」を深く理解しなければなりません。専門的なスキルと深い洞察力が必要になりますが、話し合いを重ねる中で、親子がお互いの気持ちを理解し合うことができたり、お子さんが笑顔を見せてくれるようになったりすると、とてもやりがいを感じます。



土井 菜裕子
中央児童相談所 職種:心理職員
採用:令和4年度

さいせきぎょうむかんりしゃ
採石業務管理者

時:10月11日(金)10:00～12:00
場:県自治会館(和歌山市)
費:8,100円(手数料)
願書配布:申込先、振興局建設部
申・問:郵送で9月2～13日に砂防課
☎ 073-441-3171 FAX 073-441-3173



こうあつ えきかせきゆ かんけい
高圧・液化石油ガス関係

①高圧ガス製造保安責任者・販売主任者
時:11月10日(日)9:30～
場:和歌山工業高校(和歌山市)
案内配布:問合先、危機管理消防課、振興局地域づくり課(海草除く)
問:高圧ガス保安協会和歌山県試験事務所
〒640-8269和歌山市小松原通1-1-7サンケイビル5階 ☎ 073-432-1896

※試験区分や費用は受験案内書で要確認
②液化石油ガス設備士
時:[筆記]11月10日(日)9:30～
[技能]12月1日(日)10:00～
場:[筆記]県LPガス会館(和歌山市)
[技能]県職業能力開発促進センター(和歌山市)

案内配布:県LPガス協会、危機管理消防課
問:県液化石油ガス設備士試験事務所
〒640-8341和歌山市黒田102-1
☎ 073-475-4740 FAX 073-475-4741

①②共通
申:郵送、インターネット、持参で8月19日～9月2日(インターネットは9月4日17:00)までに問合先

けんのうりんだいがっこう のうがくぶすいせんにゆうがく
県農林大学校 農学部推薦入学

県内農業系高等学校特別推薦入学試験
及び推薦入学試験
時・場:10月2日(水) 申込先
願書配布:申込先、WEBサイト
申・問:郵送で9月11～20日までに県農林大学校農学部
〒649-7112かつらぎ町中飯降422
☎ 0736-22-2203 FAX 0736-22-7402



きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい
危険物取扱者(第3・4回)

時:[第3回]10月13日(日)9:30～
[第4回]10月20日(日)9:30～
場:和歌山市、橋本市、田辺市(受験票で通知)
費:甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円
願書配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり課、消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で8月26日～9月2日(郵送は9月2日消印有効)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎ 073-425-3369 FAX 073-425-1996
(消防試験研究センター )

ちゅうがっこうそつぎょうていどにんてい
中学校卒業程度認定

時:10月17日(木)
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
願書配布:問合先
申:郵送(書留)で8月30日(当日消印有効)までに文部科学省生涯学習推進課
〒100-8959東京都千代田区霞が関3-2-2
問:義務教育課
☎ 073-441-3662 FAX 073-424-8877

こうとうがっこうそつぎょうていどにんていしけん だい かい
高等学校卒業程度認定試験(第2回)

時:11月2日(土)・3日(祝)
場:県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)
※受験案内配布場所や申込など
詳しくはWEBサイトを要確認
問:県立学校教育課
☎ 073-441-3707 FAX 073-441-3652



けんりつきんだいびじゅつかんがくげいいん
県立近代美術館学芸員

時:11月6日(水)9:00～
場:県民文化会館(和歌山市)
対:昭和39年4月2日以降に生まれた方で、学芸員資格を有し、大学院で日本近現代美術の専門課程を履修し、修士課程を修了した方など
採用予定人数:日本近現代美術1人程度
申・問:郵送(簡易書留)で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を9月1～28日に近代美術館
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
☎ 073-436-8690 FAX 073-436-1337
(和歌山県立近代美術館 )

SNS型投資・ロマンス詐欺被害
にご注意を！

SNSなどを利用し、有名な投資家等をかたって相手を信用させ、投資名目でお金をだまし取る「SNS型投資詐欺」や、海外に住んでいるなどと偽り、相手とメールやSNSなどで何回かやりとりをすることで相手に恋愛感情や親近感を抱かせお金をだまし取る「SNS型ロマンス詐欺」が急増しています。おかしな電話やメール、SNSのメッセージなどがあればちょっと確認電話☎0120-508-878までお電話ください。
問：県警本部生活安全企画課
☎073-423-0110

ちょっと待って！ その電話 詐欺だ！
とりあえず電話してね
お金 キヤッシュカード **通帳**
ちょっと確認電話 **0120-508-878**
和歌山県警察

屋外広告物適正化旬間
(9月1～10日)

県屋外広告物条例により、景観保全と事故防止のために屋外広告物の設置許可、管理が義務付けられています。また、看板の落下や倒壊といった事故がないよう、県と市町村が連携し安全性向上のための取組を強化しています。看板の所有者や管理者は日頃から安全点検を行いましょう。
問：都市政策課
☎073-441-3228 FAX073-441-3232

大雨・台風による停電情報

大雨や台風による停電が発生した際に停電に関する情報をスマホや電話で確認
①関西停電情報アプリ(無料)
復旧作業の進捗状況や復旧見込み時間などの停電情報を確認
②停電情報自動応答サービス(無料)
発話された住所を自動認識しその地域の停電情報を自動音声でお知らせ
☎0800-123-7800
①②共通
問：関西電力送配電(株)コンタクトセンター ☎0800-777-3081(無料)

児童扶養手当、特別児童扶養
手当受給者の皆さんへ

①児童扶養手当は8月中に、**②特別児童扶養手当**は8月9日～9月11日までにお住まいの市町村へ現況届(所得状況届)を提出してください。提出がない場合、手当を受けられなくなりますのでご注意ください。
問：①②市町村、①振興局総務福祉課(串本支所は地域福祉課)、多様な生き方支援課
☎073-441-2493 FAX073-441-2501
②障害福祉課
☎073-441-2514 FAX073-432-5567



調査統計課から

①毎月勤労統計調査
労働者の賃金や労働時間、雇用の変動を毎月調査しています。調査結果は、失業給付金額や労災保険の給付額決定などの重要な基礎資料となります。調査対象事業所把握のため、統計調査員が8～9月にかけて事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。
対：和歌山市、海南市、紀の川市、九度山町
②全国家計構造調査
家計における消費や所得、資産などの実態を把握するための統計調査を実施します。調査対象地域の世帯には、8月から統計調査員がお伺いしますので、調査へのご回答をお願いします。
①②共通
問：調査統計課
☎073-441-2388 FAX073-441-2386

農家の皆さん、収入保険に
加入しませんか？

全ての農産物を対象に、自然災害や価格低下など、あらゆる収入減少のリスクに対応できる収入保険に加入しませんか。青色申告を行っている農業者が対象で、万が一収入が0になっても基準収入の最大約8割が確保されます。詳しくはお近くの農業共済組合へお問合せください。
問：県農業共済組合
☎073-436-0771 FAX073-425-6380



今月の催し
県立施設

●施設無料開放日のご案内
県立近代美術館・博物館：8月4日(日)、9月1日(日)
県立自然博物館：8月28日(水)、9月25日(水)
紀伊風土記の丘：8月1日(木)、9月1日(日)

県立近代美術館 ＊ ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

展 コレクション展2024-夏 特集：旅する美術
開催中～9月23日(振休)

展 企画展「なつやすみの美術館 14 河野愛『ことの、と』」
開催中～9月23日(振休)

県立博物館 ＊ ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

展 世界遺産登録20周年記念特別展「聖地巡礼・熊野と高野」第Ⅱ期「神仏・祖師の住まう山・高野山上・山麓の宗教文化」
【前期】8月3日(土)～25日(日)
【後期】8月31日(土)～9月29日(日)
※前後期で展示内容を変更



県立自然博物館 ＊ ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

いろいろなキノコをみつけよう！ 9月29日(日) 13:00～16:00
場・対・定・申：環境省宇久井ビジターセンター 小学生以上(小学生は保護者同伴) 30人 **抽選** ～9月8日

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

クリニカルアート体験「Seaプレートを作ろう」
8月18日(日) 10:00～12:00、13:30～15:30
対・定・費・申：小学生以上 各10人 **先着順** 3,500円 事前申込

健康運動体験教室「男子のフラダンスでアローハー」
8月18日(日) 13:30～15:00
対・定・申：小学生以上 10人 **先着順** 事前申込

植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館／火曜・水曜

8月の花ごよみ ヒマワリ、スイレン、アメリカフヨウ、タイタンピカス、ブルーサルビア、イッサイサルスベリ

水彩画教室 8月11日(祝) 9:30～12:00
定・費・申：10人 **先着順** 1,000円 事前申込

ファミリー防災チャレンジ
9月1日(日) 10:00～11:30、13:00～14:30
定・費・申：各10人 **先着順** 500円 事前申込

バラの手入れ教室 9月8日(日) 9:30～12:00
定・費・申：各20人 **先着順** 300円 事前申込

展は展示 **イ**はイベント
＊の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料)
和歌山ミュージアムコレクション



紀伊風土記の丘 ＊ ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

展示講座②(夏期企画展) 9月1日(日) 13:30～15:30
対・定・費・申：小学生以上 30人 **先着順** 100円 8月16日～

①学芸員講座3「岩橋千塚25」 9月8日(日)
②学芸員講座4「高野2」 9月22日(祝)
いずれも 13:30～15:30
対・定・費・申：小学生以上 30人 **先着順** 100円 ①8月23日～②9月6日～

古墳時代の塩づくり体験 9月15日(日) 13:30～15:30
対・定・費・申：小学生以上 15人 **先着順** 100円 8月30日～

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

南奨音楽文庫アカデミー秋
①9月14日(土)・②15日(日) いずれも 13:30～15:30
場：①橋本市教育文化会館②県立図書館
定・申：各60人 **先着順** 8月14日～

デイタイム・コンサート 9月6日(金) 12:00～12:30
定：200人 **先着順**

①おはなし会(読み聞かせや紙芝居)
8月17・24日 14:00～、9月7日 11:00～ いずれも土曜
②季節のおはなし会 あかちゃんといっしょに楽しもう～なつ～ 8月21日(水) 10:30～、11:00～
対：乳幼児とその保護者

県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9(県立情報交流センター Big・U内)
9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
8月18日、9月1日 いずれも日曜 11:00～11:30
定：33人 **先着順**

動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀実野町国木原372
10:00～17:00 休館／火曜

犬・猫の飼い方講習会・譲渡会
8月3日(土)・7日(水)・11日(祝)・17日(土)・25日(日)、9月2日(月)・7日(土)・15日(日)・21日(土)・29日(日) いずれも 11:00～
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。
※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502串本町潮岬2838-3
9:00～17:00

夏休み特別イベント「ペットボトルのフタから作るアクセサリ」
8月22日(木) 10:30～、13:00～、14:30～ 各1時間
対・定・申：小学生(保護者同伴) 各回4組 **先着順** 8月5～20日



有田市健康スポーツ公園 BIG SMILE PARK

「からだ、こころ、満面の笑み」が公園のキャッチフレーズ。園内には、多目的グラウンドや屋根付き多目的広場、大型遊具施設、健康遊具ルートなどが整備され、人気を集めています。さらに災害対応トイレやソーラー照明などを備え、防災公園としての役割も担っています。



◀えみくるフィールド

スポーツ用人工芝が敷かれ、快適にプレーできる多目的グラウンド。ナイター照明や屋根付きベンチもあり(予約制・有料)



▲えみくるランド

国内最大級のチューブスライダーや障害の有無や年齢に関わらず誰でも遊べるインクルーシブ遊具などが好評

施設情報

有田市初島町浜1665

☎070-9306-3122

開園時間:8:00~21:30

予約制施設休業日:
年末年始(12/29~1/3)



▲えみくるルート コース内にある28種類の健康遊具で楽しく運動できる

有田みかん海道

海沿いの山脈を貫く道路で、ドライブやサイクリング・ウォーキングのコースとして最適。途中の展望台からは、穏やかな湯浅湾に美しい島影が点在する絶景が眺められます。おしゃれなレストランやカフェもあります。

施設情報

有田市山地~宮崎町

☎0737-22-3624(有田市産業振興課)

距離:約5.6km 通行料:無料



📷 夕日や夜景もオススメ!



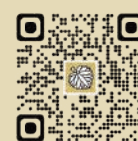
文化財検索・閲覧サイトを大幅にリニューアルし、今年3月から「わかやまの文化財」として公開しています。いつでも、どこからでも、県内の文化財を知り、学び、楽しむことができますので、さまざまな場面でご利用ください。

【リニューアル内容】

検索機能の利便性向上/見やすく、わかりやすい文化財情報を提供/テーマ検索(新機能)/文化財クイズ(新機能)

問:文化遺産課

☎073-441-3730 FAX073-441-3732



大阪・関西万博公式キャラクター
ミヤフミヤフ ©Expo 2025

県では、県内の小中学生が、地理的・経済的条件に左右されず、学校行事として万博に訪れる機会を持てるよう、入場料とバス費用の一部を補助する支援事業を行います。本支援事業への活用を目的として、賛同いただける企業や一般の方からの寄附を募集します。

募集期間 受付中~令和7年10月13日(祝)まで(予定)

寄附の方法等

方法	対象	受けられる措置や特典等
寄附	県内企業・団体	・税制上の優遇措置
企業版ふるさと納税	県外企業	・県HP等での掲載や感謝状の贈呈
ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)	個人の方	・税制上の優遇措置 ・返礼品(県外在住者のみ) ・県HPでの掲載や感謝状の贈呈
入場券寄附	すべての方	・県HP等での掲載や感謝状の贈呈

問合せ

【寄附】万博推進課

☎073-441-2702

FAX073-432-4410

申込方法など詳しくはこちら



【支援事業】わかやま教育旅行

サポーターズ事務局

☎073-432-1255

FAX073-423-9650



人権連載
こころの
気づき

人権学習パンフレット
の活用を!

問

人権教育推進課

☎073-441-3719
FAX 073-425-6450

県教育委員会では、さまざまな人権問題について認識を深めていただくため、人権学習パンフレットをシリーズで作成しています。
性はいくつもの要素から成り立っています。「身体性」のみではなく、「性的指向」「性自認(実感する性)」などがあり、それぞれの組み合わせにより、さまざまな性の在り方があります。しかし、私たちは、性を「女性」と「男性」の2つだけに分けて考えがちです。

このような社会の意識によって、性的マイノリティ(少数者)の人たちは生きにくさを感じたり、嫌な思いをもったりしながら生活していることがあります。私たちは、「性は多様」であることを知る必要があります。このことを踏まえ、今回、16作目となるパンフレット「性の多様性と人権」を作成しました。

多様な性について学習する際の手引書として、校内研修や保護者学級、PTA活動や社会教育の研修会など、さまざまな人権学習の場でぜひご利用ください。



広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・[再] 18:00

8月 4日 世界遺産登録20周年記念

8月 11日 わかやまジビエ料理講習会

8月 18日 動物愛護センターインターンシップ

8月 25日 県立なぎ看護学校オープンキャンパス

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30



ラジオ

和歌山放送 WBS

みんなを笑顔に! 和歌山県政 日曜 18:30

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:45

県庁だより 毎日 11:40・[再] 月~金 18:00



インターネット

YouTube

和歌山県公式チャンネル

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

梅と紫蘇

南高梅と天日塩と赤紫蘇だけで漬けた、ご飯によく合う無添加の梅干し。すっぱい中にも、梅本来のフルーティーさが感じられます。



梅ボーイズ(株式会社うめひかり) ☎0739-74-8020

抽選で10名様に「梅と紫蘇」(280g)をプレゼント!

8月20日(火) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

知事メッセージ



こども食堂は、
こども用では
ありません。

県では「こども食堂」を応援しています。当初、こどもの貧困が話題になり、所得の低いご家庭のこどもさんを対象に食事の提供が行われたこともあり、「こども食堂」のイメージがこどもの貧困対策に固定されてしまいました。そうすると利用しにくいので、まず、すべてのこどもが対象になり、さらに2世代3世代の交流も含めた地域のコミュニティ作りの場となってきました。

私が育った昭和の頃は、近所のおじさんに叱られるのは当然で、地域で子育てをしていました。当時はおせっかいな大人が多かったわけですが、今こそ、顔の見える地域づくりが求められています。

ある「こども食堂」では、こどもは無料、大人は300円で運営。独居老人に声をおかけして食べに来てくれるようになったおばあちゃんが、気づくとボランティアで料理を作ってくれています。「こども食堂」は孤食問題の対策、子育て支援から地域のにぎわいづくりに発展しています。

「こども食堂」を新たに始める団体には、食品衛生の講習会や炊飯器などの備品購入費に上限40万円の全額補助をします。さらに多世代交流など機能強化のための費用には上限20万円の補助があります。すでにこども食堂を実施している場合でも機能強化の補助金がもらえます。

こども食堂は今年の5月末で75か所。地域づくりが目的なので、実際に「たいよう食堂」や「げんき食堂」などこどもと関係のない名前が多いです。県内の小学校区に1つは「こども食堂」を作りたいので、「こども食堂応援ネットワーク」をつくりました。地域づくりに県民の皆さんのお力を貸してください。



こども食堂応援ネットワークのHPはこちら

和歌山県知事 岸本 周平

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m²以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。

広告